

## 5 ガス事業

### (1) 事業数と職員数

平成18年度におけるガス事業の事業数は2事業（仙台市、気仙沼市）で、前年度と同数となっている。

職員数は469人（仙台市457人、気仙沼市12人）で、前年度に比べ14人（2.9%）減少している。

### (2) 施設の利用状況

ガス事業法に基づくガス供給戸数（現在供給戸数）は36万7,721戸で、前年度に比べ344戸（0.1%）増加している。このうち一般ガス供給戸数は36万4,557戸で全体の99.1%を占めており、前年度に比べ351戸（0.1%）増加している。また、供給区域内戸数に対する一般ガスの現在供給戸数の割合でみた普及率は75.7%で、前年度に比べ1.0ポイント低下している。

年間ガス販売量は9,838千 $m^3$ で前年度に比べ443千 $m^3$ （4.7%）増加しており、年間ガス生産購入量は9,863千 $m^3$ （生産量8,105千 $m^3$ 、購入ガス1,758千 $m^3$ ）で、前年度に比べ340千 $m^3$ （3.6%）増加している。

また、有収率は100.3%で前年度に比べ1.1ポイント上昇している。

なお、年間ガス販売量を事業団体別にみると、仙台市が9,779千 $m^3$ （一般ガス9,726千 $m^3$ 、簡易ガス53千 $m^3$ ）で、前年度同様全体の99.4%となっている。

第1表 施設利用状況の推移

年 度	項 目	14	15	16	17	18	対前年度比較	
					a	b	b - a c	(c/a) ×100(%)
	供給区域内戸数 (戸) A	461,225	466,624	471,964	474,707	481,723	7,016	1.5
現在供給戸数	一般ガス (戸) B	361,352	363,274	363,438	364,206	364,557	351	0.1
	簡易ガス (戸)	3,118	3,146	3,168	3,171	3,164	△7	△0.2
	計 (戸)	364,470	366,420	366,606	367,377	367,721	344	0.1
	普及率 B/A (%)	78.3	77.9	77.0	76.7	75.7	△1.0	—
	ガスホルダー能力 (m <sup>3</sup> /日)	118,257	118,257	93,106	93,106	93,106	0	0.0
	年間ガス販売量 (千m <sup>3</sup> ) C	8,249	8,798	8,992	9,395	9,838	443	4.7
	年間ガス生産購入量 (千m <sup>3</sup> )	8,540	8,883	9,062	9,523	9,863	340	3.6
内 訳	年間生産量 (千m <sup>3</sup> )	8,433	8,529	8,405	8,024	8,105	81	1.0
	年間購入量 (千m <sup>3</sup> )	107	354	657	1,499	1,758	259	17.3
	年間自家使用量 (千m <sup>3</sup> ) D	31	41	47	46	48	2	4.3
	年間勘定外ガス量 (千m <sup>3</sup> ) E	195	38	24	25	△76	△101	△404.0
	有収率 C/(C+D+E) (%)	97.3	99.1	99.2	99.2	100.3	1.1	—

### (3) 経営状況

#### ア 損益収支の状況

ガス事業の経常収益は337億74百万円、経常費用は334億70百万円となっており、この結果、経常収支比率は100.9%となり、前年度に比べ3.7ポイント上昇している。

経常損益は3億4百万円の経常利益が生じており、前年度に比べ12億20百万円(133.2%)損失が減少している。経常損益に特別損益を加減した純損益も、27百万円の純利益が生じており、前年度に比べ9億65百万円(102.9%)損失が減少している。

累積欠損金を有する事業は前年度と同様2事業で、その額は243億84百万円で、前年度に比べ27百万円(0.1%)減少している。

#### イ 資本収支の状況

ガス事業の資本的支出は98億42百万円で、前年度に比べ2億62百万円(2.6%)減少している。このうち、建設改良費は31億90百万円で前年度に比べ3億86百万円(10.8%)減少しており、企業債償還金は66億47百万円で、前年度に比べ1億23百万円(1.9%)増加している。

資本的支出の財源は、外部資金が企業債等の9億80百万円であり、内部資金(資本的収入が資本的支出に不足する分の補てん財源)が損益勘定留保資金等の86億62百万円である。

なお、資本的支出に占める建設改良費の割合は32.4%で、前年度に比べ3.0ポイント低下しており、建設改良に係る企業債償還金の割合は、支出全体の61.2%で前年度に比べ1.9ポイント上昇している。

第2表 ガス事業の損益収支状況の推移

(単位:百万円、%)

項 目	事業名	14	15	16	17	18	対前年度比較			
							a	b	b - a	(c/a)
									c	×100
総 収 益	A	29,997	30,431	30,699	31,892	33,846	1,954	6.1		
経 常 収 益	B	29,765	30,416	30,229	31,876	33,774	1,898	6.0		
営 業 収 益	C	29,270	29,850	29,226	31,049	32,916	1,867	6.0		
うち料金収入		27,198	27,916	27,656	28,736	30,307	1,571	5.5		
うち受託工事収益	D	1,527	1,318	1,023	1,135	1,166	31	2.7		
特 別 利 益		232	15	470	16	72	56	350.0		
総 費 用	E	32,229	31,050	32,205	32,830	33,819	989	3.0		
経 常 費 用	F	32,200	30,992	32,100	32,792	33,470	678	2.1		
営 業 費 用		26,023	24,900	26,162	27,362	28,947	1,585	5.8		
うち職員給与費		2,586	2,613	3,250	3,659	3,539	△120	△3.3		
支 払 利 息		3,252	3,037	2,861	2,564	2,339	△225	△8.8		
特 別 損 失		29	58	105	38	349	311	818.4		
経 常 損 益		△2,434	△576	△1,870	△916	304	1,220	△133.2		
経 常 利 益		17	0	0	0	454	454	皆増		
経 常 損 失	G	2,451	576	1,870	916	150	△766	△83.6		
純 損 益		△2,231	△619	△1,505	△938	27	965	△102.9		
純 利 益		18	0	0	0	178	178	皆増		
純 損 失		2,249	619	1,505	938	151	△787	△83.9		
累 積 欠 損 金	H	21,333	21,968	23,473	24,411	24,384	△27	△0.1		
不 良 債 務	I	0	0	0	0	0	0	—		
経 常 収 支 比 率 B/F		92.4	98.1	94.2	97.2	100.9	3.7	—		
総 収 支 比 率 A/E		93.1	98.0	95.3	97.1	100.1	3.0	—		
営業収益 に対する 割 合	経 常 損 失 比 率 G/(C-D)	8.8	2.0	6.6	3.1	0.5	△2.6	—		
	累 積 欠 損 金 比 率 H/(C-D)	76.9	77.0	83.2	81.6	76.8	△4.8	—		
	不 良 債 務 比 率 I/(C-D)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—		
総 事 業 数 ( 営 業 中 )	J	2	2	2	2	2	0	0.0		
経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数	K	1	2	2	2	1	△1	△50.0		
累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数	L	1	1	2	2	2	0	0.0		
不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数	M	0	0	0	0	0	0	—		
総 事 業 数 ( 営 業 中 ) に 対 す る 割 合	経 常 損 失 を 生 じ た 事 業 数 K/J	50.0	100.0	100.0	100.0	50.0	△50.0	—		
	累 積 欠 損 金 を 有 す る 事 業 数 L/J	50.0	50.0	100.0	100.0	100.0	0.0	—		
	不 良 債 務 を 有 す る 事 業 数 M/J	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—		

(注) 不良債務＝流動負債－(流動資産－翌年度へ繰り越される支出の財源充当額)

第3表 ガス事業の資本収支状況の推移

(単位：百万円、%)

項目	年度	14	15	16	17	18	対前年度比較			
							a	b	b - a	(c/a)
									c	×100
資本的支出	建設改良費	3,468	3,308	5,453	3,576	3,190	△386	△10.8		
	企業債償還金	5,643	6,115	8,824	6,524	6,647	123	1.9		
	うち建設改良費のためのもの	5,494	5,876	8,468	5,993	6,020	27	0.5		
	その他の	3,084	3,017	1,859	4	4	0	0.0		
	計	12,199	12,442	16,137	10,104	9,842	△262	△2.6		
同 上 財 源	内部資金	8,053	9,349	14,032	9,604	8,862	△742	△7.7		
	外部資金	4,146	3,093	2,105	500	980	480	96.0		
	企業債	3,954	3,017	1,987	409	610	201	49.1		
	うち建設改良費のためのもの	1,097	218	309	409	610	201	49.1		
	外部資金のうち 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計負担金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計借入金	0	0	0	0	0	0	—		
	他会計補助金	0	0	0	0	0	0	—		
	国・県補助金	0	0	0	0	0	0	—		
	繰越事業財源(△)	0	0	0	0	0	0	—		
計	12,199	12,442	16,137	10,104	9,842	△262	△2.6			
財源不足額	0	0	0	0	0	0	—			
当年度同意等債で未借入 または未発行の額	0	0	0	0	0	0	—			
実質財源不足額	0	0	0	0	0	0	—			

(注) 1 内部資金=補てん財源合計額-前年度からの繰越工事資金+固定資産売却代金

2 外部資金=資本的支出額-(内部資金+財源不足額)